| 学校番号 | T3029 |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅡ | 2 | 3 | Panorama English Communication 2 |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語の間違いを恐れず、積極的に使いましょう。
・「読む」「書く」「話す」「聞く」という英語の４技能の力を伸ばしましょう。
・授業で習ったことを、しっかり復習して習った内容を自分のものにしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

| 域領 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取った後、リピートすることができる。<br>・ゆっくりはっきり話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。 | ・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。<br>・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 | ・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 | ・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 | ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法などの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーション場面で適切に活用する技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、内容や話し手・書き手の意図を的確に捉え、英語で書いたり、話したりして情報や考えを表現している。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | Lesson 1<br>World<br>Panoramas<br>【社会・文化】<br><br>世界の国や地域には、すばらしい風景や文化があることについて理解を深め、それぞれの持つ現代の課題について考える。 | 聞くこと | a: 関係詞や分詞構文を用いた文の意味や働きを理解し、世界の国々について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、世界の国々について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、世界の国々について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 関係詞や分詞構文を用いた文の意味や働きを理解し、世界の国々について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、世界の国々について書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、世界の国々について書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。<br>b: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。<br>b: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、世界の国々や自分が訪れたい場所について、これまでに学んだ語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 関係詞や分詞構文を用いた文の構造を理解し、自分が訪れたい場所について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、自分が訪れたい場所について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: クラスメートにわかるように、自分が訪れたい場所について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 春期考査 | | | |
| | Lesson 2<br>The World<br>of Tea<br>【社会・文化】<br><br>様々な国のお茶の文化について理解を深め、日本固有の文化や習慣 | 聞くこと | a: 形式主語・助動詞＋have＋過去分詞・関係代名詞の継続用法・未来進行形を用いた文の意味や働きを理解し、お茶の文化について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、お茶の文化について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、お茶の文化について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 形式主語・助動詞＋have＋過去分詞・関係代名詞の継続用法・未来進行形を用いた文の意味や働きを理解し、お茶の文化について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | について考える。 | | b: 読んだ内容について書いてまとめるために、お茶の文化について書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、お茶の文化について書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | |
| | | 話すこと（やりとり） | a: 形式主語・助動詞＋have＋過去分詞・関係代名詞の継続用法・未来進行形を用いた文の構造を理解し、お茶や日本文化について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、自分の英語体験について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、自分の英語体験について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたはスピーキングテスト |
| | | 話すこと（発表） | a: 形式主語・助動詞＋have＋過去分詞・関係代名詞の継続用法・未来進行形を用いた文の構造を理解し、お茶や日本文化について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、自分の英語体験について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、自分の英語体験について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワークまたはスピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 形式主語・助動詞＋have＋過去分詞・関係代名詞の継続用法・未来進行形を用いた文の構造を理解し、お茶や日本文化について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: 海外の人に日本に興味を持ってもらえるように、日本の文化について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: 海外の人に日本に興味を持ってもらえるように、日本の文化について、情報や考え、気持ちなどを、これまでに学んだ語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査（書くこと） |
| | 夏期考査 | | | |
| 後期 | Lesson 3<br>Sleep<br>【生活・自然科学】<br><br>睡眠について理解を深め、よい睡眠をとるにはどうすべきかについて考える。 | 聞くこと | a: S＋V（知覚動詞）＋O＋C（現在分詞／過去分詞）・形式目的語 it・疑問詞＋do you think ～？を用いた文の意味や働きを理解し、睡眠について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、睡眠に関連する話題について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、睡眠に関連する話題について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: S＋V（知覚動詞）＋O＋C（現在分詞／過去分詞）・形式目的語 it・疑問詞＋do you think ～？を用いた文の意味や働きを理解し、睡眠について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、睡眠に関連する話題について書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、睡眠に関連する話題について書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査（リーディング） |
| | | 話すこと（やりとり） | a: S＋V（知覚動詞）＋O＋C（現在分詞／過去分詞）・形式目的語 it・疑問詞＋do you think ～？を用いた文の意味や働きを理解し、睡眠について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたはスピーキングテスト |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 話すこと<br>（発表） | a: S＋V（知覚動詞）＋O＋C（現在分詞／過去分詞）・形式目的語 it・疑問詞＋do you think ～？を用いた文の意味や働きを理解し、睡眠について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: S＋V（知覚動詞）＋O＋C（現在分詞／過去分詞）・形式目的語 it・疑問詞＋do you think ～？を用いた文の意味や働きを理解し、睡眠に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: 読み手に理解してもらえるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: 読み手に理解してもらえるように、睡眠に関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 秋期考査 | | | |
| | Lesson 4<br>Biomimetics<br>【生活・自然科学】<br><br>バイオミメティクスについて理解を深め、自然や生物から人間が何を学べるかについて考える。 | 聞くこと | a: 進行形の受動態・現在完了形の受動態・無生物主語・関係副詞 where/when の継続用法を用いた文の意味や働きを理解し、バイオミメティクスについて話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、バイオミメティクスについて話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、バイオミメティクスについて話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 進行形の受動態・現在完了形の受動態・無生物主語・関係副詞 where/when の継続用法を用いた文の意味や働きを理解し、バイオミメティクスについて話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、バイオミメティクスについて書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、バイオミメティクスについて書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>(やりとり) | a: 進行形の受動態・現在完了形の受動態・無生物主語・関係副詞 where/when の継続用法を用いた文の構造を理解し、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 進行形の受動態・現在完了形の受動態・無生物主語・関係副詞 where/when の継続用法を用いた文の構造を理解し、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、バイオミメティクスに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 進行形の受動態・現在完了形の受動態・無生物主語・関係副詞 where/when の継続用法を用いた文の構造を理解し、現代の問題解決につながる発明品について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | b: 読み手に理解してもらえるように、現代の問題解決につながる発明品について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: 読み手に理解してもらえるように、現代の問題解決につながる発明品について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | |
| | 冬期考査 | | | |
| | Lesson 5<br>Table for Two<br>【人間・ドラマ】<br><br>物語の流れを追いながら、２人の登場人物の心情や話の展開を想像する。 | 聞くこと | a: 間接疑問、複合関係詞、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解し、物語について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 間接疑問、複合関係詞、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解し、物語について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: 間接疑問、複合関係詞、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解し、物語の内容や関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、実話に基づく物語について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、実話に基づく物語について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 間接疑問、複合関係詞、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解し、物語の内容や関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、実話に基づく物語について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、実話に基づく物語について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 間接疑問、複合関係詞、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解し、物語の内容や関連する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: 読み手に理解してもらえるように、困難なことに取り組んだ思い出について、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: 読み手に理解してもらえるように、困難なことに取り組んだ思い出について、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度